



明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第82号 平成21年11月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



アースレンジャー子ども会議&学生環境会議

- ・日頃の環境学習の成果を発表！！（11月14日）
- ・大学生達も日頃の活動を紹介！交流が何を生む？（11月15日）

○日頃の環境学習の成果を発表！！

11月14日（土）、15日（日）に岐阜市まるごと環境フェアが開催されました。今年は新型インフルエンザの流行もあり、例年に比べて発表団体が少なくなりましたが、14日には日頃の環境学習の取り組みを発表する「アースレンジャー子ども会議」が開催されました。

パックテストを使った水質調査や身近な河川の魚類調査、放置された森林の整備活動、体に優しい有機野菜作りなど、様々な取り組みを発表してもらいました。

どの発表も、**自分たちの地域とどのように関わったのか、未来に向けて自分たちに何ができるのかを考えさせられる力強いものばかり**でした。

どの発表も素晴らしく注目すべき点も多かったことから、発表後の安藤教育長からの講評も自ずと熱を帯びたものとなりました。



安藤教育長から
暖かい感想を
いただきました！！



参加者全員で環境クイズに挑戦！！クイズの優秀者には、子どもたちが育てた大根がプレゼントされました。クイズの後には、環境に関する意見交換会「がやがや会議」で、交流を深めました。

発表の後には、参加者全員で岐阜市に関する環境クイズや、子ども同士の意見交換会「がやがや会議」を行い、環境に関する意見発表を通して交流を深めました。

そして、最後には参加した子どもたちの意見をとりまとめた「子ども環境宣言」を発表し、会議の幕を閉じました。

○大学生達も日頃の活動を紹介！ 若者の交流が何を生む？

15日には、社会活動に取り組む学生サークル「岐阜大学ESDクオリア」のメンバーや名古屋大学大学院のメンバーが中心になって企画した「学生環境会議」が開催されました。

今回は、大学生が日頃の研究室やサークルで取り組んでいる環境活動を発表し、自分たちと同じ**若者が社会のために何ができるのか**について意見交換を行いました。

活動発表では、小中学生との環境学習の活動、野生生物の保全活動といった自分たちが取り組む活動から、近年クリーンエネルギーで注目を集めている小水力発電に関する研究まで、幅広い内容となりました。

学生たちはお互いの発表を通し、若者の様々な活動が実際に社会の役に立っている事を知ると共に、自分たちにできそうな新しい提案もありました。ここで出されたアイデアがいずれ具体化されれば本当にうれしいですね。

○おわりに

子どもたち、若者たちの前向きでエネルギーに満ちた考えや提案を聞いて、未来に光を感じる思いでした。このような素晴らしいアイデアが現実として花開くよう支えていくことが私たちの役割ではないでしょうか。



学生が、研究室やサークルで取り組んでいる環境に関する取り組みをプレゼンして、情報交換！！



グループごとにまとめた意見を発表しあい、学生が取り組める活動について考えました。

岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 自然共生部 自然環境課 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6451） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市の自然のポータルサイト「ぎふネイチャーネット」

<http://www.gifu-nature.net/>

自然環境課ホームページ：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html